

スライド棚付マルチラック

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。



注意

- 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
- 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
- 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
- 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
- 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
- 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。

※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

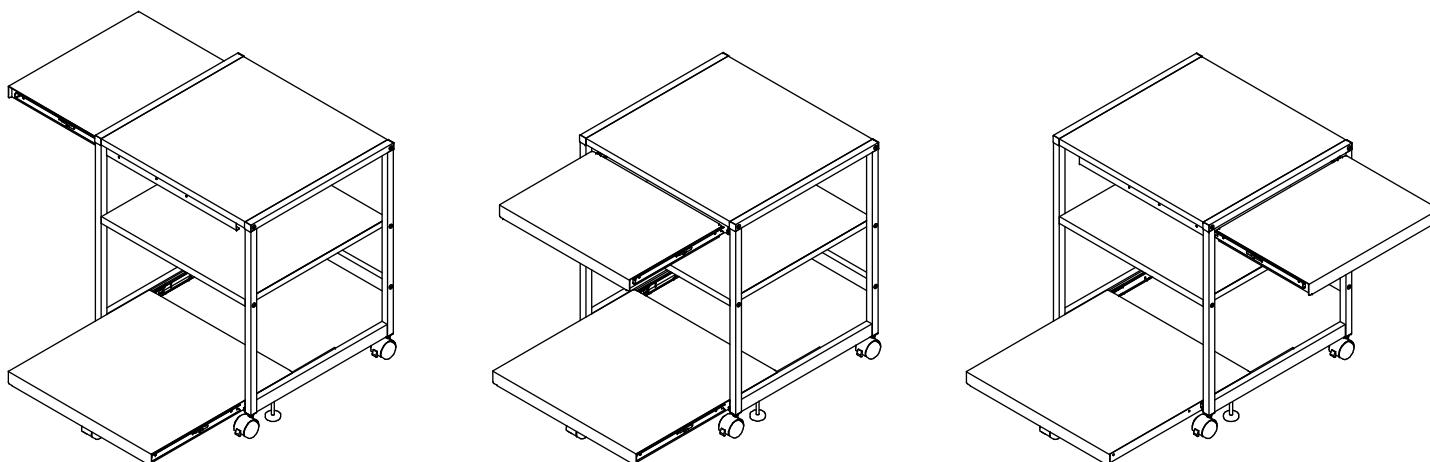
使用時の注意！

- スライド棚を押し引きする際は、なるべく棚の前中央を持って均等に動かして下さい。片寄った状態で無理に動かすと、スライドレールが変形・破損する恐れがあります。
- 本製品に乗ったり、重いものを引っ掛けたり、耐荷重以上のものを載せたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
- 高温のものを直接当てたりしないで下さい。塗装面が変色したり、剥がれことがあります。
- 本製品は防水仕様ではございません。水に濡れた場合は放置せず、拭き取って下さい。また、高温多湿な場所でのご使用は、劣化が進む原因となります。
- 直射日光や冷暖房器具の風を直接当てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
- 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
- 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。

※ 改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。

以下、キャスターをご使用時の注意

- ★運搬目的では使用しないで下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★段差等は、本製品を引っ張り上げるよにして越えて下さい。無理に段差等を越えますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★カーペット上で移動させる場合は、必ずゆっくりと行って下さい。転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。
- ★キャスターのストッパーをロックした状態で、無理に移動させないで下さい。破損の原因になります。
- ★キャスターは消耗品です。破損したり、異常が発生した場合は、すぐに使用を止め、新しいキャスターに交換して下さい。
- ★キャスターのネジは、定期的に締め直して下さい。緩んだままで使用しますと、転倒したり、キャスターが破損して、倒れてケガをする恐れがあります。



製品仕様 外形寸法：幅60cm×奥行55cm×高70cm 重量：20.5kg

耐荷重：天板・中板=等分布30kg/段、スライド棚/大=等分布40kg
スライド棚/小=等分布2kg(すべて静止荷重)

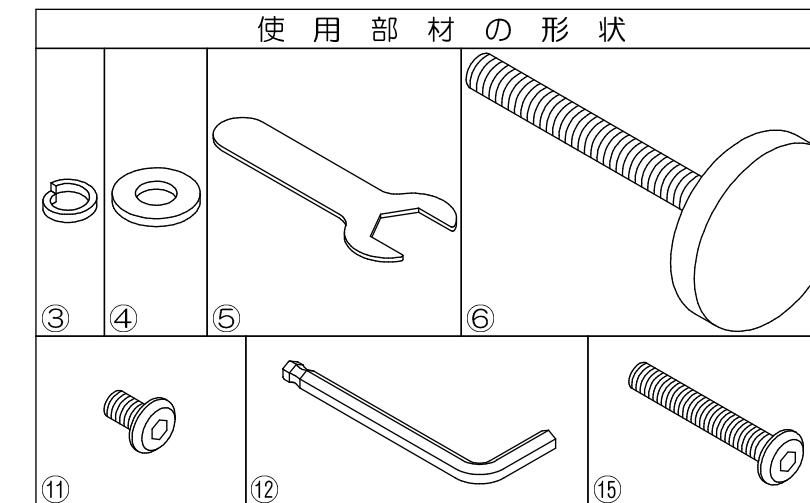
主要材料：スチール

表面処理：パウダー塗装

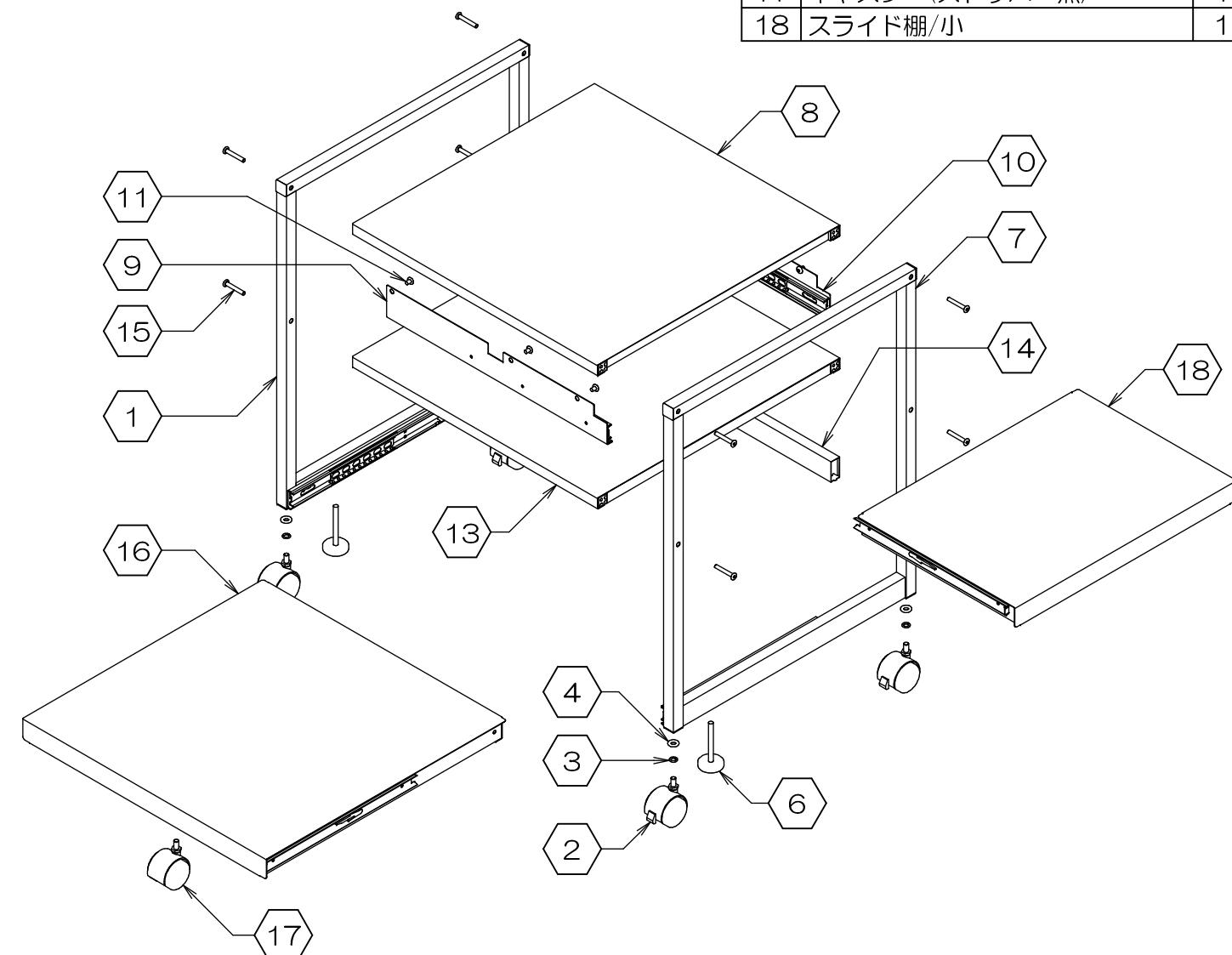


Made in Taiwan
J1818-R1

組み立てる前に、各部品を確認して下さい。



項目	部品名称	数量
1	左フレーム	1
2	キャスター(ストッパー付)	4
3	スプリングワッシャー	4
4	平ワッシャー	4
5	スパナ	1
6	アジャスター	2
7	右フレーム	1
8	天板	1
9	スライダー/左	1
10	スライダー/右	1
11	ネジ/小	6
12	六角レンチ	1
13	中板	1
14	ジョイントパイプ	1
15	ネジ/大	10 2個は⑭ジョイントパイプに取付済
16	スライド棚/大	1
17	キャスター(ストッパー無)	1
18	スライド棚/小	1



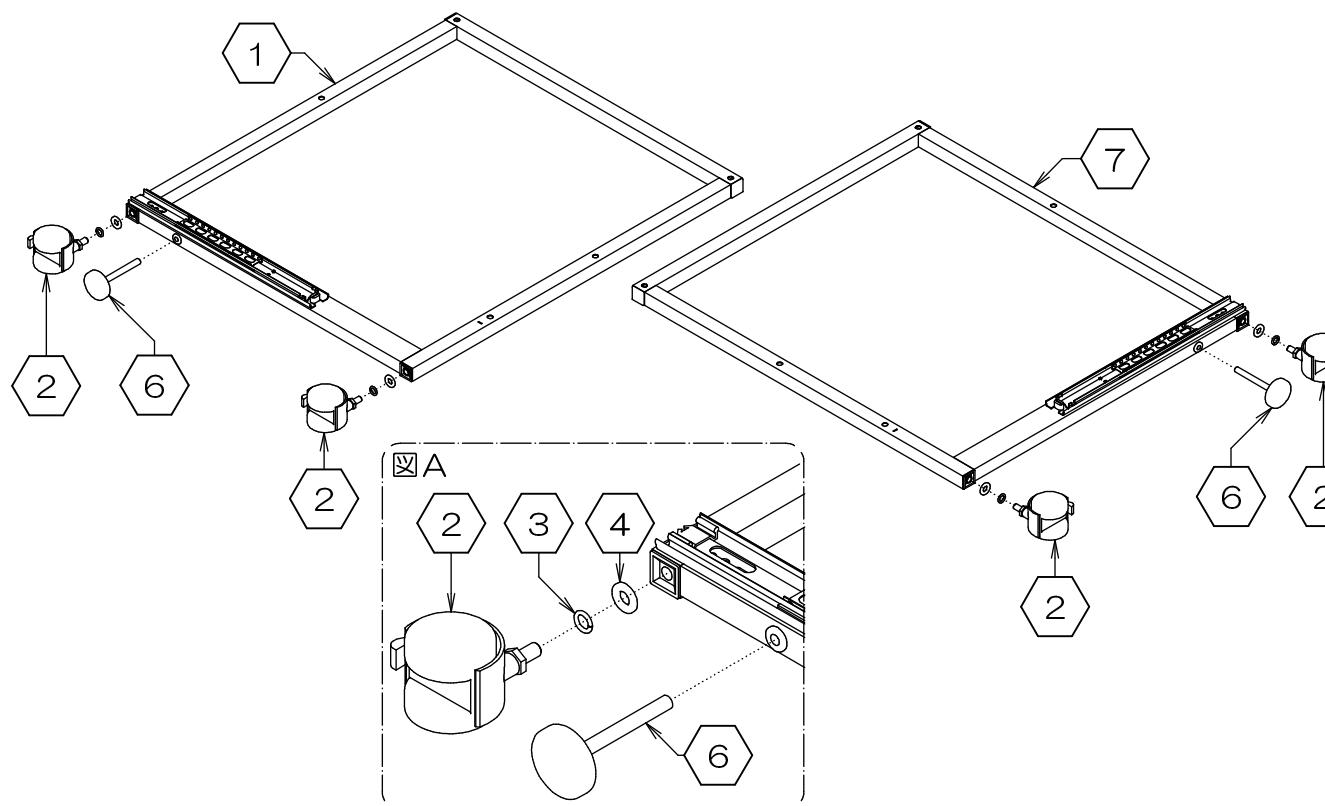
お問い合わせ先

製造元：株式会社 林製作所 072-960-0500
〒578-0925 東大阪市稻葉1-4-50
ホームページURL : <http://www.hayashi-yumeita.com/>

YSL-020

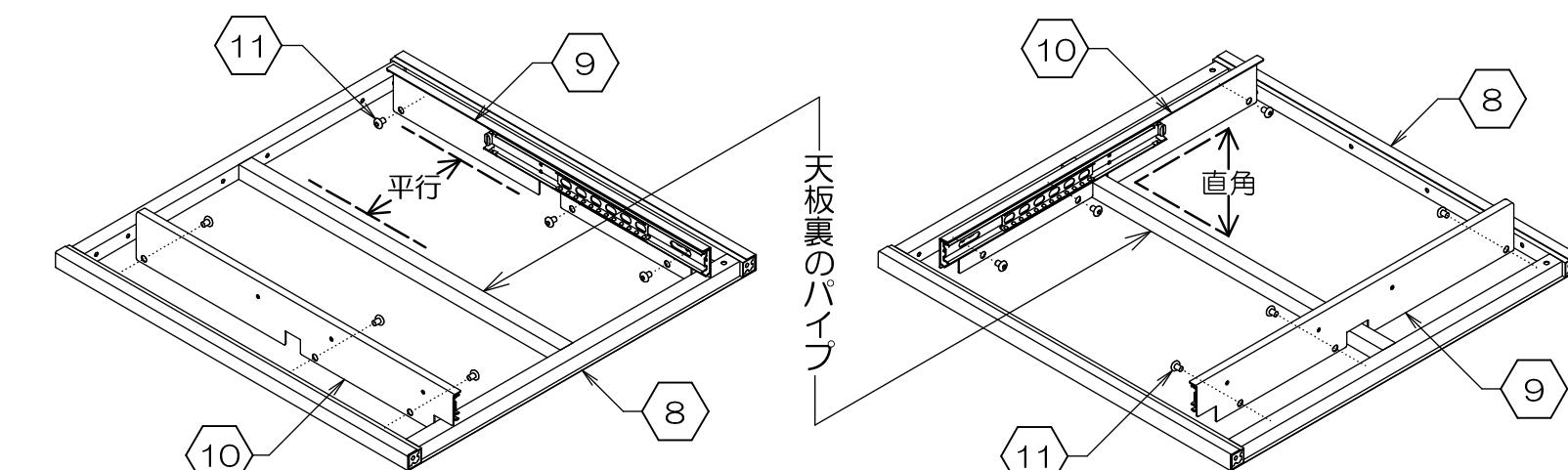
1. フレームの準備

- 図Aを参考に、①左フレームに②キャスター・③スプリングワッシャ・④平ワッシャを付属の⑤スパナでしっかりと取り付けます。
- ①左フレームに、⑥アジャスターを取り付けます。
- 同様に⑦右フレームにも②キャスター・③スプリングワッシャ・④平ワッシャ・⑥アジャスターを取り付けます。



2. 天板の準備

- まず最初に、スライド棚/小をどちらの方向で使用するかを決定します。
※ 本製品のスライド棚/小は、前後左右のいずれか1方向に稼働させることができます。
- ⑧天板の裏にあるパイプを確認します。
- パイプに対して、⑨⑩左右のスライドレールを平行に取り付けると、スライド棚/小は横方向で稼働します。
パイプに対して、⑨⑩左右のスライドレールを直角に取り付けると、スライド棚/小は前後方向で稼働します。
- 取り付ける方向が決定したら、⑧天板の裏に⑨⑩左右のスライドレールを⑪ネジ/小 6個でしっかりと固定します。
(付属の⑫六角レンチをご使用下さい)

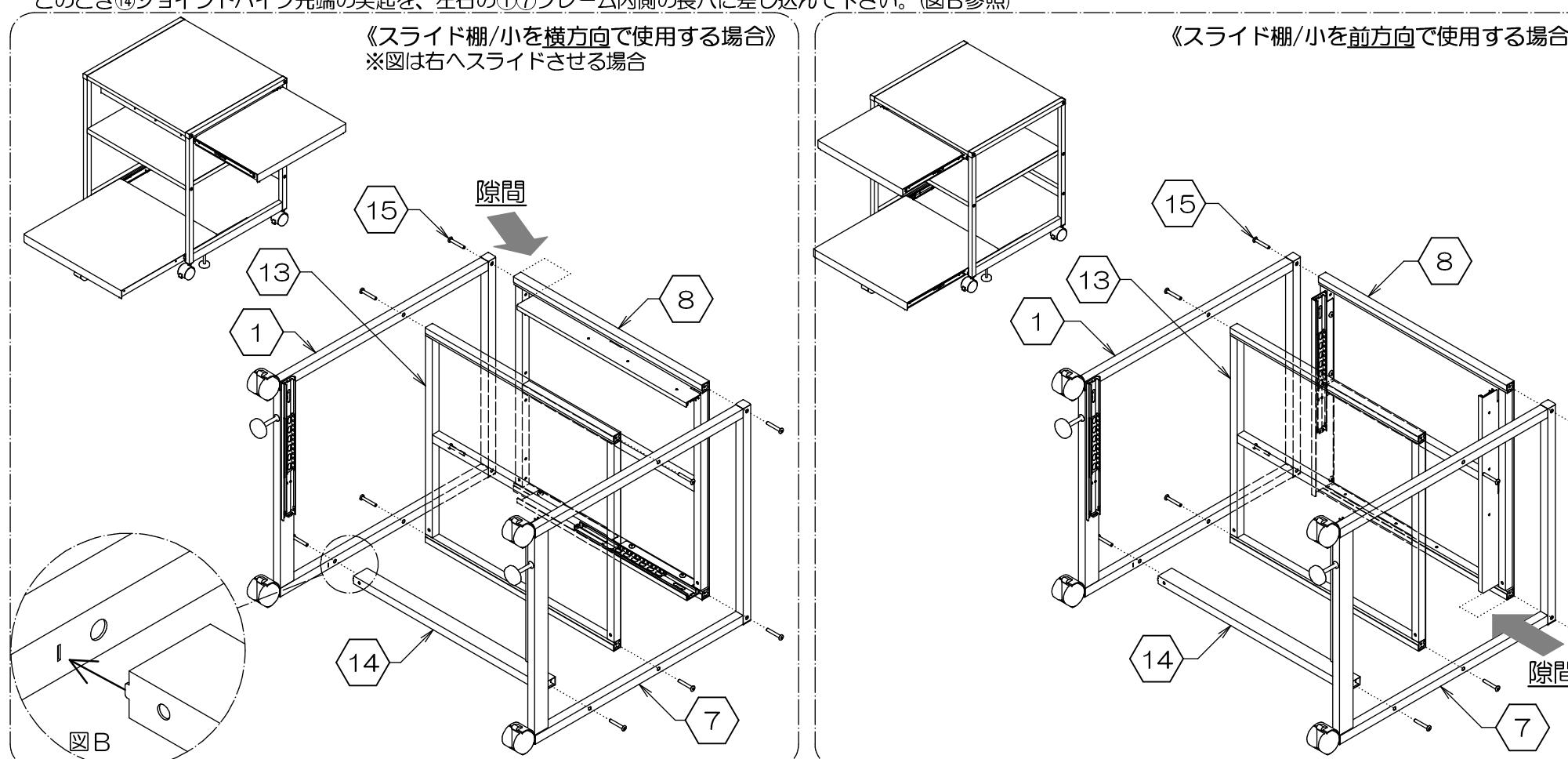


《上スライド棚を横方向で使用する場合》
天板裏のパイプに対して、⑨⑩スライドレールを平行に取り付けます。

《上スライド棚を前方向で使用する場合》
天板裏のパイプに対して、⑨⑩スライドレールを直角に取り付けます。

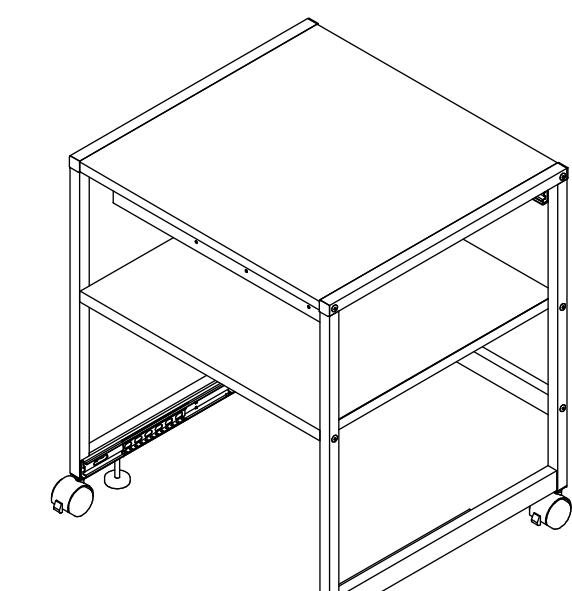
3. 本体の仮組み

- ※ 図のように、後ろへ倒して組み立てると作業が容易になります。
- ※ ①⑦フレームのスライドレールが内側になるように組み立てます。
- まず最初に、⑭ジョイントパイプから⑯ネジ2本を取り外します。
- 作業1で準備した①⑦左右のフレームと前項で準備した⑧天板と⑬中板・⑭ジョイントパイプを⑯ネジ10本で仮留めします。(付属の⑫六角レンチをご使用下さい)
このとき⑭ジョイントパイプ先端の突起を、左右の①⑦フレーム内側の長穴に差し込んで下さい。(図B参照)



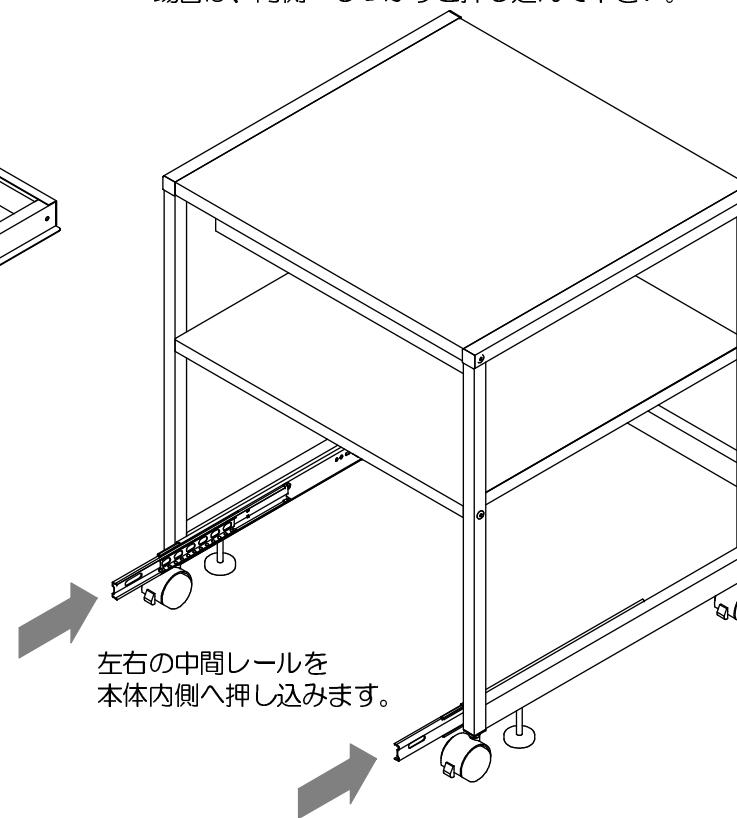
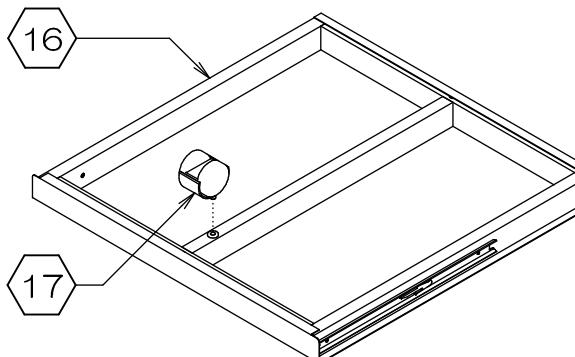
4. ネジの増し締め

- ※ 本書では、スライド棚/小を右側へスライドさせる場合の説明といたします。
- 本体を起こし、仮留めしていたすべてのネジをバランスを整えながらしっかりと増し締めします。



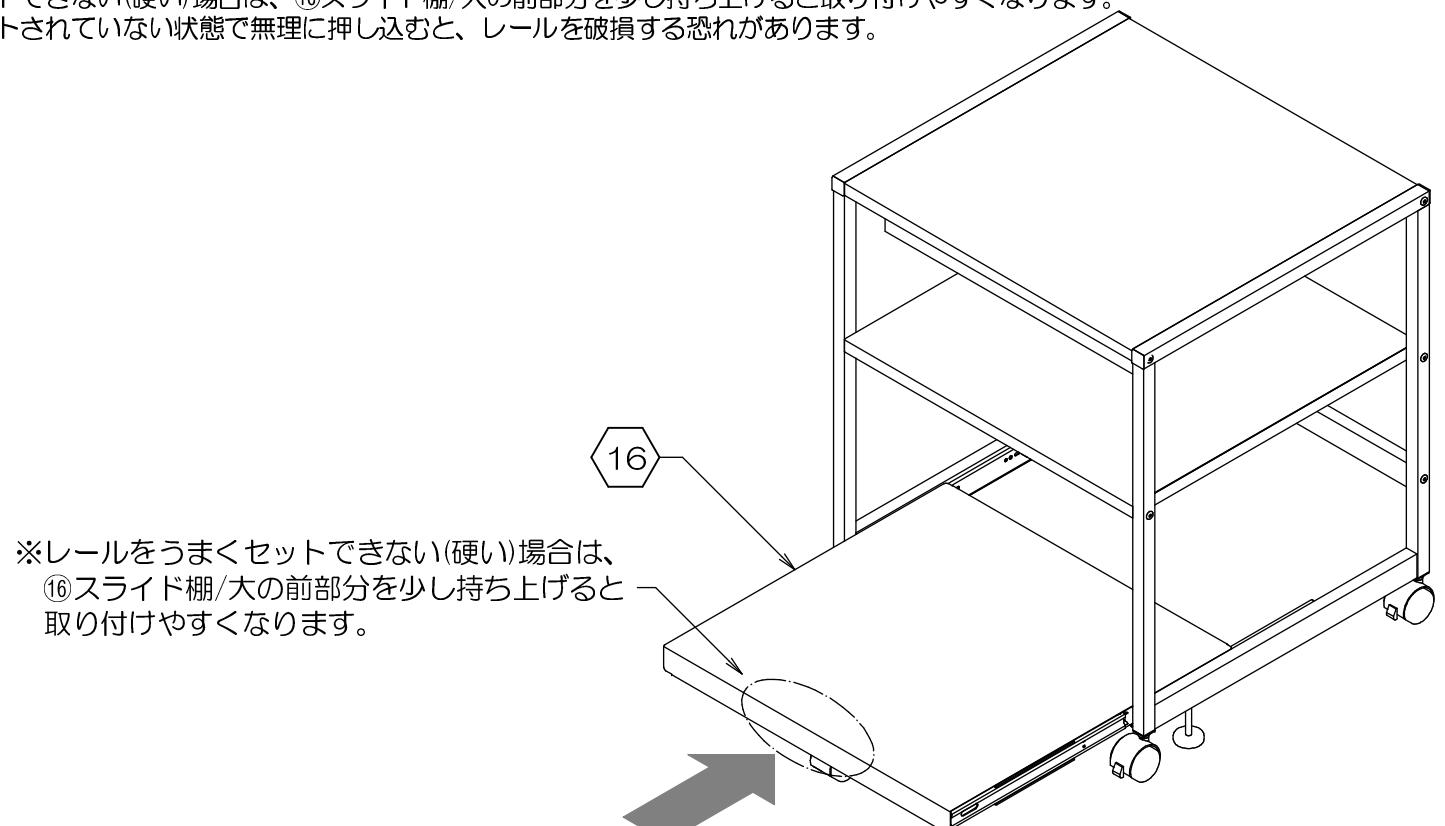
5. スライド棚/大の準備

- 下図を参考に、付属の⑤スパナを使用して
⑯スライド棚/大に⑪キャスター(ストップバー無)を
しっかりと取り付けます。
- ※ ③スプリングワッシャ④平ワッシャは使用
しません。



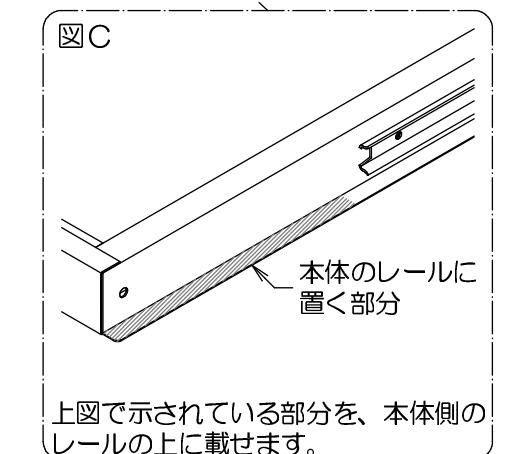
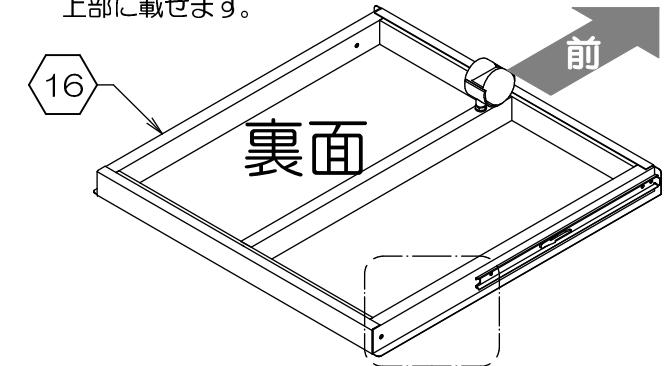
6-1. スライド棚/大の取り付け

- ⑯スライド棚/大を水平にゆっくりと真っ直ぐ押し込んでいきます。
- 半分ほど押し込んだところで、カチッという音が左右のレールから聞こえます。
その後途中で何度か硬く止まることがあります、引く→押すを繰り返し、奥までしっかりと押し入れて下さい。
- ※ レールをうまくセットできない(硬い)場合は、⑯スライド棚/大の前部分を少し持ち上げると取り付けやすくなります。
- ※ レールがうまくセットされていない状態で無理に押し込むと、レールを破損する恐れがあります。



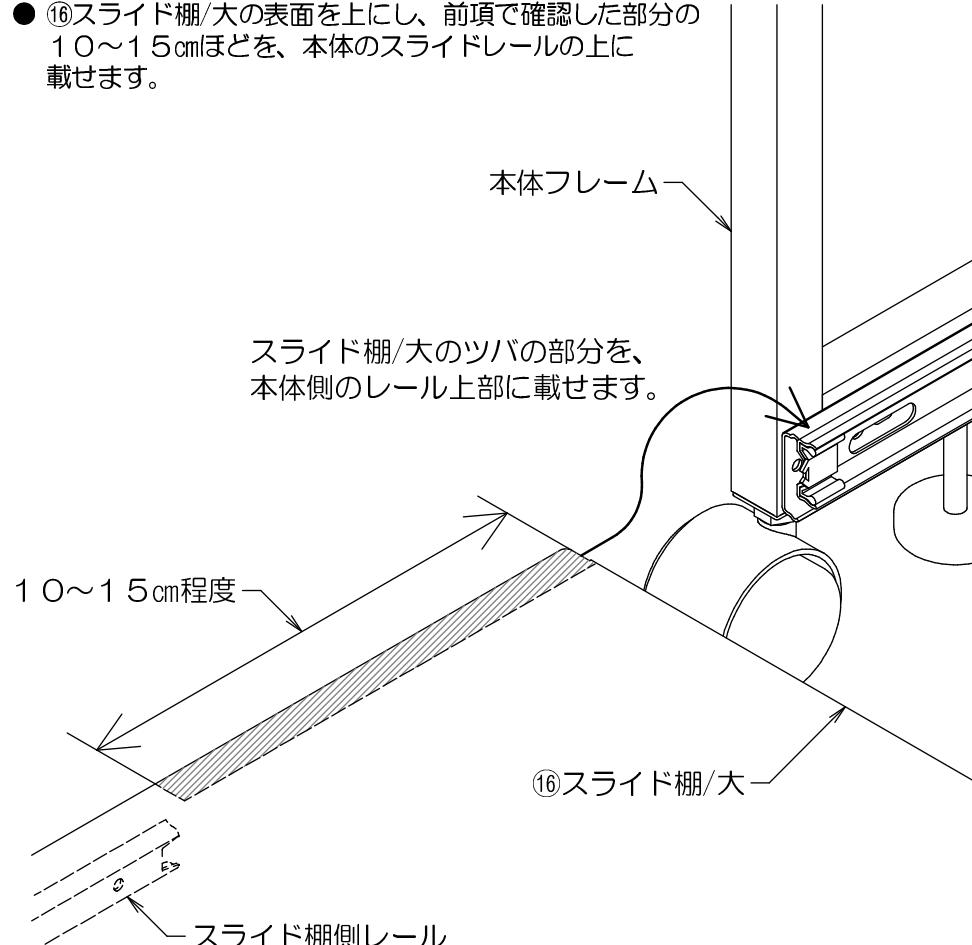
6-2. スライド棚/大の取り付け

- 本製品は、⑯スライド棚/大を取り付ける際のレール位置合わせが、簡単に行える構造になっています。
- ⑯スライド棚/大の裏面を確認します。
図C内で示した斜線のツバ部分を、本体側のレール上部に載せます。



6-3. スライド棚/大の取り付け

- ⑯スライド棚/大の表面を上にし、前項で確認した部分の10~15cmほどを、本体のスライドレールの上に載せます。

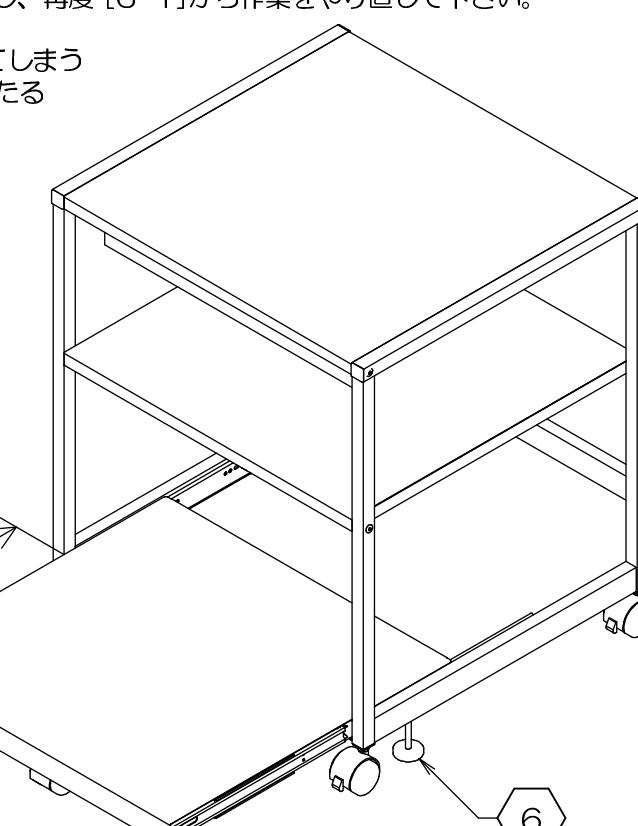


6-4. スライド棚/大の取り付け

- ⑯スライド棚/大を水平にゆっくりと真っ直ぐ押し込んでいきます。
- 半分ほど押し込んだところで、カチッという音が左右のレールから聞こえます。
その後途中で何度か硬く止まることがあります、引く→押すを繰り返し、奥までしっかりと押し入れて下さい。
- ※ レールをうまくセットできない(硬い)場合は、⑯スライド棚/大の前部分を少し持ち上げると取り付けやすくなります。
- ※ レールがうまくセットされていない状態で無理に押し込むと、レールを破損する恐れがあります。

6-5. スライド棚/大の取り付け

- 一度奥まで押し込むと、その後はスムーズに出し入れが出来ます。
- ⑯スライド棚/大の可動寸法は約34cmです。
※ 可動寸法に満たない・可動寸法よりも出てしまう・奥まで差し込んでもまだスムーズにスライドできない。これらの状態が生じた場合は、レールがうまくセットされていない可能性がありますので、[スライド棚の取り外し方法]を参考に⑯スライド棚/大を取り外し、再度 [6-1]から作業をやり直して下さい。
- ⑯スライド棚/大を開閉すると本体も一緒に動いてしまう場合は、⑥アジャスターを手でまわし床に軽く当たるよう調節して下さい。
- ※ ②キャスターが浮き上がりしない程度にして下さい。
⑯スライド棚/大の重量がスライドレールに掛かり過ぎて、レールが破損する恐れがあります。

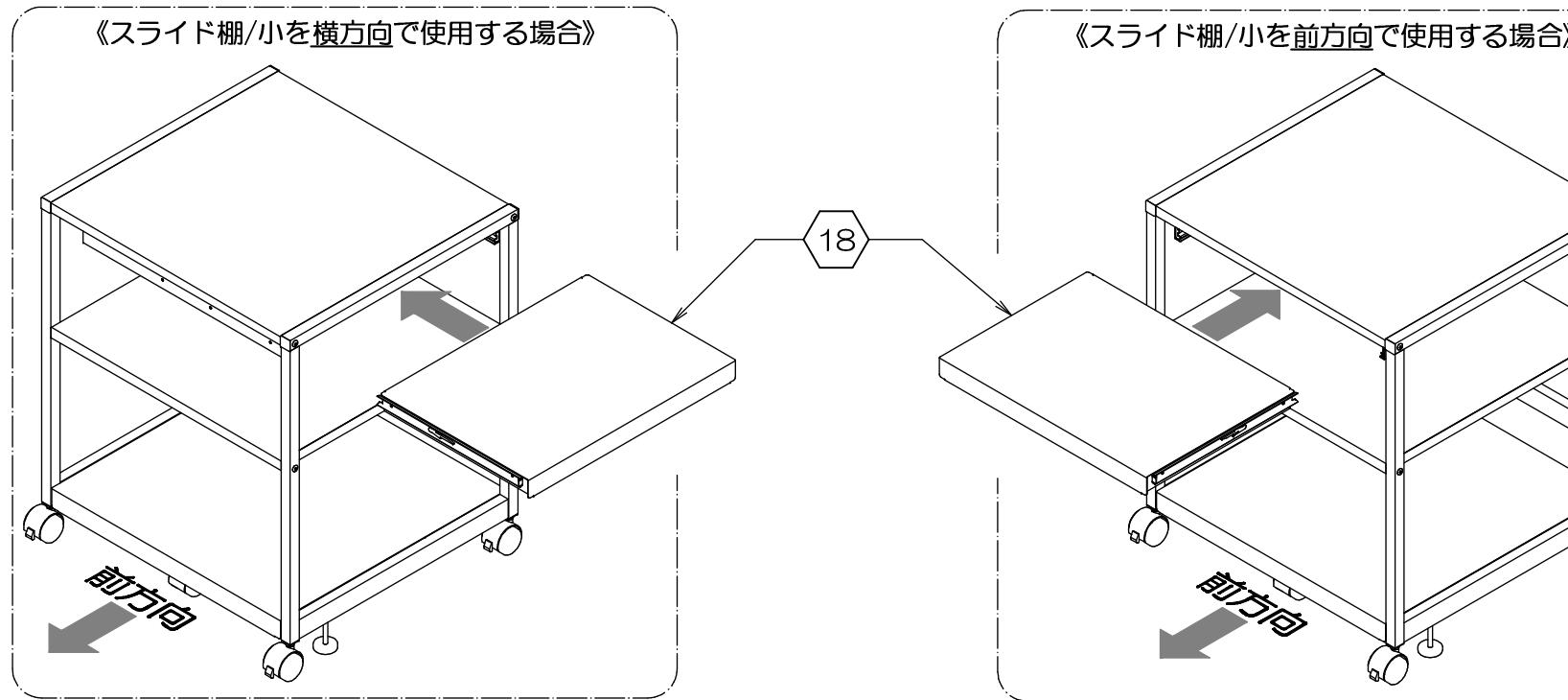


※ ⑯スライド棚/大を押し引きする際は、なるべく棚の前中央を持ってゆっくりと均等に動かして下さい。
片寄った状態で無理に動かすと、スライドレールが変形・破損する恐れがあります。

7. スライド棚/小の取り付け

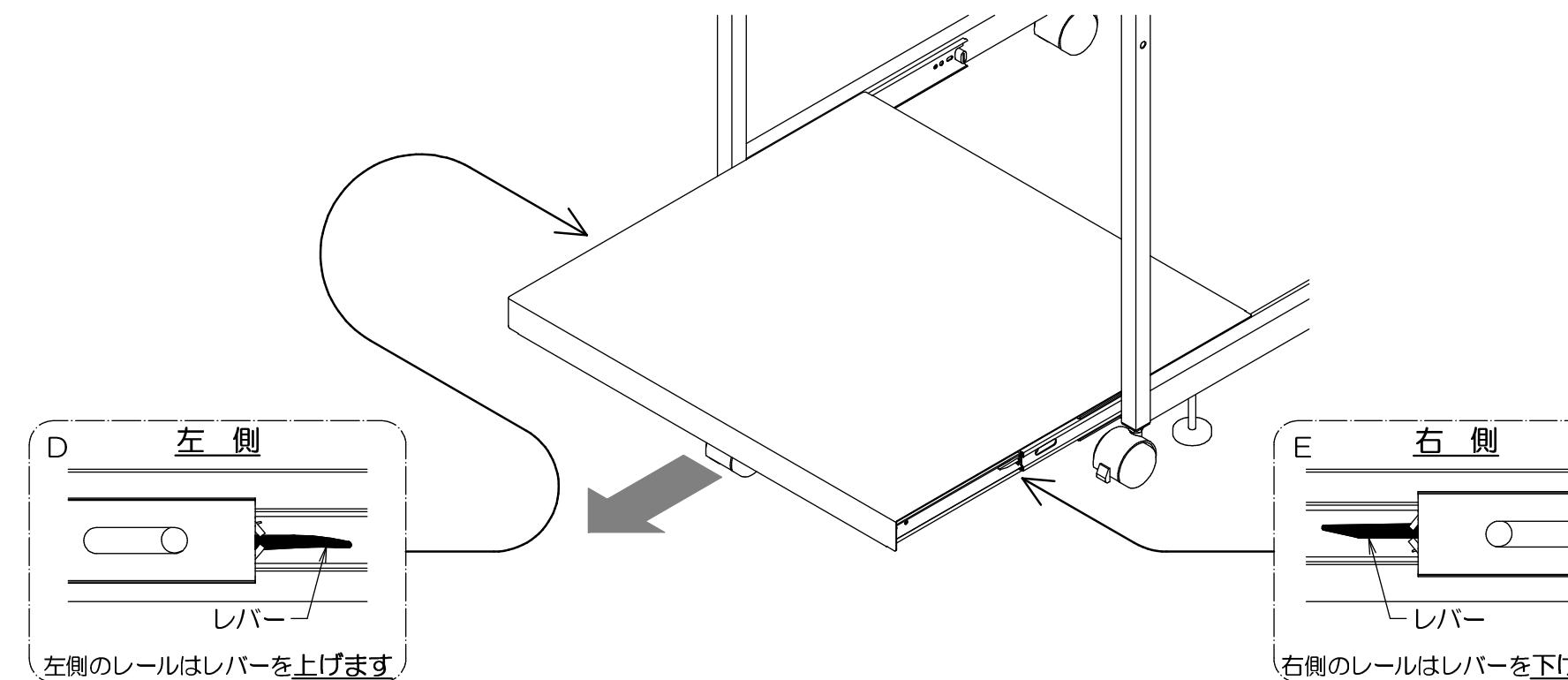
● ⑯スライド棚/大と同様の手順で、⑰スライド棚/小を取り付けます。

● 最後に、ネジ等が緩んでいないか確認して下さい。
緩んでいる場合は、締め直して下さい。



スライド棚の取り外し方法

- スライド棚を引き出します。
- スライドレールにある黒いレバーを確認して下さい。
- 本体左側のスライドレールはレバーを引き上げ・本体右側のスライドレールはレバーを押し下げます。
- 左右のレバーを操作したまま、ゆっくりと引き出します。



スライド棚/小の稼働方向の変更方法

- 注)本作業を行う場合は、必ず⑯スライド棚/大と⑰スライド棚/小を取り外して下さい。
スライドレールが破損したり、スライド棚が外れてケガをする恐れがあります。
注)必ず二人以上で作業を行って下さい。
● 下図のように、本体を逆さまに置くと作業が容易になります。
※ 部材や床等を傷付けないよう、ダンボール等を敷いて作業して下さい。

- ⑨⑩左右のスライダーとそれを固定している⑪ネジ/小を外します。
- 作業2を参考に、お好みの方向で⑨⑩左右のスライダーを取り付け直します。
- 本体を起こし、⑯スライド棚/大と⑰スライド棚/小を取り付けます。

